事業費１０億円以上増額地区一覧表

【資料４】

（令和４年度公共事業再評価における一次政策評価の実施方針に基づく報告）

（様式４）

上段：前回評価
下段：今回評価（令和４年６月24日現在）

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事業内容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事業経過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備考
10	農政部 道営土地改良事業費（農地整備事業（経営体育成型）） 上幌向第２地区（岩見沢市）	用水路 L=6,163m 排水路 L=12,849m 区画整理 A=371ha（整地、暗渠排水、客土、用水路、排水路、耕作道）	3,900		1,268 (32.5%)	H30 (2018)	H30 (2018)	R8 (2026)	H28 (2016) 事前	○		○	○				○		
		用水路 L=5,660m 排水路 L=15,466m 区画整理 A=372ha（整地、暗渠排水、客土、用水路、排水路、耕作道）	5,647	1,747 (45%)	1,835 (32.5%)		H30 (2018)	R8 (2026)	主な変更理由・内容	・暗渠排水落口確保のため排水路工の追加（増額：200百万） ・現地軟弱土における工法の変更（発生土利用→購入土利用ほか）（増額：600百万） ・田差が大きく工法の変更（突均し工法→標準切盛工法）（増額：200百万） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：531百万）								
11	農政部 道営土地改良事業費（農地整備事業（経営体育成型）） 茶志内東２地区（奈井江町）	用水路 L=1,356m 排水路 L=285m 区画整理 A=162ha（整地、暗渠排水、用水路、排水路、耕作道）	2,000		650 (32.5%)	R1 (2019)	H31 (2019)	H39 (2026)	H29 (2017) 事前	○							○		
		用水路 L=1,356m 排水路 L=285m 区画整理 A=180ha（整地、暗渠排水、用水路、排水路、耕作道）	3,017	1,017 (51%)	981 (32.5%)		R1 (2019)	R9 (2027)	主な変更理由・内容	・農地流動化による変更（増額：550百万） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：229百万）								
12	農政部 道営土地改良事業費（農地整備事業（経営体育成型）） 中士別第２地区（士別市）	区画整理 A=263ha（整地、暗渠排水、用水路、排水路、耕作道）	5,200		1,690 (32.5%)	H30 (2018)	H29 (2017)	H37 (2025)	H27 (2015) 事前	○		○	○				○		
		区画整理 A=253ha（整地、暗渠排水、用水路、排水路、耕作道）	6,304	1,104 (21%)	2,049 (32.5%)		H30 (2018)	R9 (2027)	主な変更理由・内容	・現地レキ質土における工法の変更（発生土利用→購入土利用ほか）（増額：250百万） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：713百万）								

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円）		うち道費負担額	事　業　経　過			前回評価年度・区分	事　業　費　増　額　要　因									備　考
			総事業費	増額		事業採択	着手	完了予定		事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	
30	水産林務部	・着定基質 A=798.41ha	708		283 (40%)	H30 (2018)	H30 (2018)	R4 (2022)	－ －	○				○			○		
	水産基盤整備事業 （水産環境整備事業） オホーツク海 （湧別町、浜頓別町、猿払村）	・着定基質 A=2,542.14ha	1,723	1,015 (143%)	689 (40%)		H30 (2018)	R9 (2027)	主な変更理由・内容	・湧別漁場について、工事着手前の詳細な測量の結果、移設対象の魚礁ブロックが想定よりも多いことが明らかとなったことから事業費を増加（増額：260百万円） ・頓別漁場について、工事着手前の詳細な測量の結果、移設対象の魚礁ブロックが想定よりも多いことが明らかとなったことから事業費及び事業面積を増加（増額：249百万円） ・地元要望により事前調査が行われ、事業実施に必要な情報がそろったことから、新規漁場（猿払村漁場）を追加（増額：442百万円） ・事業完了箇所のモニタリングを実施するための費用を追加（増額：36百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：24百万円） ・新規漁場追加による完了予定年度の延伸（５年延伸）									

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事業経過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備　考
31	水産林務部	・突堤　L=30m ・北護岸　L=44m ・東護岸　L=367m ・-4.5m航路　A=9,500㎡ ・-4.0m泊地　A=18,400㎡ ・-3.0m泊地　A=9,000㎡ ・-4.0m岸壁　L=170m ・-3.5m岸壁　L=141m ・-3.5m岸壁（改良）　L=376.5m ・-3.0m岸壁　L=130m ・-3.0m岸壁（改良）　L=277.5m ・船揚場　1式 ・船揚場（改良）　L=10m ・道路　L=499m ・道路（改良）　L=400m ・用地護岸　L=184m ・用地護岸（改良）　L=20m ・用地　A=18,580㎡ ・用地（改良）　A=15,000㎡ ・清浄海水供給施設　1式 ・排水処理施設　1式	4,990		1,315 (26%)	H25 (2013)	H25 (2013)	R9 (2027)	R3 (2021) 再	○	○						○		
	水産基盤整備事業 興部 （興部町）	・突堤　L=30m ・北護岸　L=42.9m ・東護岸　L=364.3m ・-4.5m航路　A=9,500㎡ ・-4.0m泊地　A=34,000㎡ ・-3.0m泊地　A=9,000㎡ ・-4.0m岸壁　L=461.4m ・-3.5m岸壁（改良）　L=88.5m ・-3.0m岸壁　L=130m ・-3.0m岸壁（改良）　L=418.5m ・船揚場　1式 ・船揚場（改良）　L=10m ・道路　L=500.4m ・道路（改良）　L=541.0m ・用地護岸　L=184.0m ・用地護岸（改良）　L=36.0m ・用地　A=18,490㎡ ・用地（改良）　A=15,000㎡ ・清浄海水供給施設　1式 ・排水処理施設　1式 ・荷さばき所　1式	7,500	2,510 (50%)	1,658 (22%)		H25 (2013)	R9 (2027)	主な変更理由・内容	・沙留漁協主体事業である「荷さばき施設」を計画変更で追加 （増額：1,289百万円【道費負担無し(国費と漁協費のみ)】） ・「荷さばき施設」の新配置及び近年の漁港の利用形態による変更 （-3.5m岸壁→-4.0m岸壁：漁船の大型化へ対応）及び地質調査結果による 東護岸基礎部の軟弱地盤対策の追加等　（増額：1,146百万円） ・資材及び労務単価の上昇（増額：75百万円）								

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事　業　経　過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備　考
40	建設部 道路改築事業費 （道路メンテナンス事業費補助） 増毛稲田線 （妹背牛町、深川市）	延長L=1.67km、 幅員（橋梁部） W=6.0+2@1.00+3.0m、 道路工L=1.09km、 橋梁（N=1）L=0.58km	9,000		3,600 (40%)	H26 (2014)	H27 (2015)	H37 (2025)	H29 (2017) 再				○	○			○		
		延長L=1.67km、 幅員（橋梁部） W=6.0+2@1.00+3.0m、 道路工L=1.09km、 橋梁（N=1）L=0.58km	10,600	1,600 (18%)	4,240 (40%)		H27 (2015)	R9 (2027)	主な変更 理由・内容	・盛土工の変更（材料の変更等）に伴う増額（増額：524百万） ・河川条件等による仮設工の変更（敷砂利→敷鉄板）（増額：280百万） ・河川条件による旧橋解体に伴う仮設工の変更（増額：300百万） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：226百万） ・河川条件による完了予定年度の延伸（2年延伸）								
41	建設部 道路改築事業費 （社会資本整備総合交付金） 小樽環状線 （小樽市）	延長L=1.82km、 幅員W=6.0+2@1.25+2.5m、 道路工L=0.62km、 トンネル（N=1）L=1.2km	6,370		2,548 (40%)	H24 (2012)	H25 (2013)	H35 (2023)	H29 (2017) 再					○		○	○		
		延長L=1.82km、 幅員W=6.0+2@1.25+2.5m、 道路工L=0.62km、 トンネル（N=1）L=1.2km	7,624	1,254 (20%)	3,050 (40%)		H25 (2013)	R8 (2026)	主な変更 理由・内容	・積算基準改定による増額（切羽監視員の専任化など）（増額：198百万円） ・動物生息確認による環境調査の追加（増額：44百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：922百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（３年延伸）								
42	建設部 道路改築事業費 （社会資本整備総合交付金） 奥尻島線 （奥尻町）	延長L=6.48km、 幅員W=5.5+2@1.25m、 道路工L=6.48km、 橋梁（N=6）	8,400		3,360 (40%)	H16 (2004)	H16 (2004)	H35 (2023)	H29 (2017) 再					○		○	○	○	環境保全対策追加・変更。
		延長L=6.48km、 幅員W=5.5+2@1.25m、 道路工L=6.48km、 橋梁（N=6）	11,000	2,600 (31%)	4,400 (40%)		H16 (2004)	R9 (2027)	主な変更 理由・内容	・環境保全対策等による橋梁・擁壁工の増額（増額：2,075百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：335百万円） ・環境保全対策の調査方法の追加（増額：190百万円）及び調査期間の延伸（4年延伸）								

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事　業　経　過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備　考
43	建設部 道路改築事業費 （社会資本整備総合交付金） 大岸礼文停車場線 （豊浦町）	延長L=700m、 幅員W=5.5+2@1.25m、 道路工L=445m、 トンネル（N=1）L=255m	2,600		1,040 (40%)	H24 (2012)	H24 (2012)	H33 (2021)	H29 (2017) 再			○				○	○		
		延長L=700m、 幅員W=5.5+2@1.25m、 道路工L=445m、 トンネル（N=1）L=255m	3,850	1,250 (48%)	1,540 (40%)		H24 (2012)	R8 (2026)	主な変更 理由・内容	・トンネル仕様書改定による増額（配筋、仮設備など）（増額：50百万円） ・トンネル巻出工の基礎地盤脆弱による基礎工の増額（増額：180百万円） ・地質調査結果によるトンネル工、岩体対策の増額（増額：450百万円） ・残土処分場所の変更に伴うトンネル工、岩体対策の増額（増額：130百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：280百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（5年延伸）									
44	建設部 道路改築事業費 （社会資本整備総合交付金） 上向別浦河停車場線 （浦河町）	延長L=2.0km、 幅員6.0+2@1.25m、 道路工L=2.0km、 橋梁工(N=1)L=11m	5,780		2,312 (40%)	H28 (2016)	H28 (2016)	R9 (2027)	R3 (2021) 再	○		○		○			○		
		延長L=2.0km、 幅員6.0+2@1.25m、 道路工L=1.4km、 橋梁工(N=1)L=11m、 トンネル(N=2)L=0.6km	6,880	1,100 (19%)	2,752 (40%)		H28 (2016)	R12 (2030)	主な変更 理由・内容	・重金属含有土対策によるトンネル工事への変更(増額：C=606百万円) ・トンネル工への変更による調査・設計の追加（増額：C=291百万円） ・資材及び労務単価の上昇（増額：203百万円） ・工法変更による施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（3年延伸）									
45	建設部 広域河川改修事業 （社会資本整備総合交付金） 阿野呂川 （栗山町）	築堤工　L=6,131m 掘削工　L=7,000m 護岸工　L=6,553m 附帯工事　道路橋7橋等 測量設計費 用地補償費	4,652		1,551 (33%)	H11 (1999)	H11 (1999)	R5 (2023)	H30 (2018) 再	○			○	○			○		
		築堤工　L=6,131m 掘削工　L=7,000m 護岸工　L=8,053m 附帯工事　道路橋7橋等 測量設計費 用地補償費	6,738	2,086 (45%)	2,246 (33%)		H11 (1999)	R7 (2025)	主な変更 理由・内容	・残土運搬地変更等による掘削工の増額（増額：830百万円） ・河岸侵食対策による護岸工の追加（増額：1,040百万円） ・護岸工追加に伴う測量設計費の増額（増額：165百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：51百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（2年延伸）									

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事　業　経　過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備　考
46	建設部 広域河川改修事業 （社会資本整備総合交付金） 尻別川 （ニセコ町、喜茂別町、京極町、倶知安町）	築堤工　L=73,900m 掘削工　L=55,950m 護岸工　L=61,700m 附帯工事　道路橋9橋等 測量設計費 用地補償費	25,172		8,391 (33%)	S34 (1959)	S34 (1959)	R5 (2023)	H30 (2018) 再				○	○			○		
		築堤工　L=73,900m 掘削工　L=55,950m 護岸工　L=61,700m 附帯工事　道路橋9橋等 測量設計費 用地補償費	28,500	3,328 (13%)	9,500 (33%)		S34 (1959)	R10 (2028)	主な変更 理由・内容	・土砂運搬距離変更、樋門構造変更等による築堤工の増額（増額：2.316百万円） ・残土処理方法変更等による掘削工の増額（増額：528百万円） ・附帯工事の一部追加による増額（増額：50百万円） ・樋門構造変更等に伴う測量設計費の増額（増額：290百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：144百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（5年延伸）								
48	建設部 広域河川改修事業 （社会資本整備総合交付金） 気門別川 （伊達市）	掘削工　L=6,200m 護岸工　L=11,800m 附帯工事　道路橋12橋、JR橋1橋等 測量設計費 用地補償費	13,367		6,015 (45%)	H5 (1993)	H7 (1995)	R22 (2040)	H29 (2017) 再				○	○			○		
		掘削工　L=6,200m 護岸工　L=11,800m 附帯工事　道路橋12橋、JR橋1橋等 測量設計費 用地補償費	15,029	1,662 (12%)	6,763 (45%)		H7 (1995)	R22 (2040)	主な変更 理由・内容	・出水に伴う事業区間内土量増による掘削工の増額（増額：300百万円） ・橋梁基礎形式変更等による附帯工事の増額（増額：350百万円） ・掘削土量増に伴う測量設計費（重金属調査費等）の増額（増額：100百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：912百万円）								
49	建設部 広域河川改修事業 （社会資本整備総合交付金） 佐呂間別川 （佐呂間町、湧別町）	築堤工　L=67,290m 掘削工　L=40,450m 護岸工　L=67,380m 附帯工事　道路橋27橋等 測量設計費 用地補償費	41,628		18,733 (45%)	S49 (1974)	S49 (1974)	R11 (2029)	H30 (2018) 再	○			○	○			○		
		築堤工　L=67,290m 掘削工　L=40,450m 護岸工　L=71,680m 附帯工事　道路橋27橋等 測量設計費 用地補償費	50,638	9,010 (22%)	22,787 (45%)		S49 (1974)	R15 (2033)	主な変更 理由・内容	・樋門構造変更等による築堤工の増額（増額：900百万円） ・残土運搬地変更等による掘削工の増額（増額：1,200百万円） ・河岸侵食対策による護岸工の追加（増額：5,184百万円） ・樋門構造変更、護岸工追加等に伴う測量設計費の増額（増額：600百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：1,126百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（4年延伸）								

NO	所管部 事業種別 地区名 （市町村名）	事　業　内　容	事業費（百万円） 総事業費	増額	うち道費負担額	事　業　経　過 事業採択	着手	完了予定	前回評価年度・区分	事業費増額要因 事業量変更	施設規模変更	整備手法変更	主要工事以外の変更	調査・設計の追加・変更	用地費・補償費	積算・設計等の基準改定	自然増	その他	備　考
52	建設部 河川総合流域防災事業 （社会資本整備総合交付金） 真沼津川 （新ひだか町）	掘削工　L=3,300m 護岸工　L=6,600m 附帯工事　道路橋12橋等 測量設計費 用地補償費	8,488		3,820 (45%)	H15 (2003)	H15 (2003)	R22 (2040)	H29 (2017) 再				○		○		○		
		掘削工　L=3,300m 護岸工　L=6,600m 附帯工事　道路橋12橋等 測量設計費 用地補償費	10,123	1,635 (19%)	4,555 (45%)		H15 (2003)	R22 (2040)	主な変更 理由・内容	・軟弱地盤対策等による附帯工事の増額（増額：300百万円） ・附帯工事の増額に伴う測量設計費の増額（増額：100百万円） ・附帯工事に伴う補償物件数増による用地補償費の増額（増額：320百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：915百万円）								
62	建設部 通常砂防事業費 （大規模特定砂防等事業費補助） ペンケオタソイ川 （新得町）	砂防堰堤工　N=3基 床固工　N=17基 渓流保全工　L=0.2km	2,350		1,175 (50%)	H24 (2012)	H24 (2012)	H39 (2027)	H29 (2017)		○		○	○			○		
		砂防堰堤工　N=3基 床固工　N=17基 渓流保全工　L=0.2km	4,200	1,850 (79%)	2,100 (50%)		H24 (2012)	R10 (2028)	主な変更 理由・内容	・平成28年8月台風に伴う施設規模の変更及び仮設工の追加などによる増額（増額：920百万円） ・平成28年8月台風による土砂堆積に伴う掘削工の増額等（増額：839百万円） ・資材及び労務単価、消費税等の上昇（増額：91百万円） ・残事業の施工期間を精査したことによる完了予定年度の延伸（1年延伸）								